

令和 6 (2024) 年度日本歴史研究コース授業計画

授業名	画像資料論				
担当教員	三上 喜孝				
授業概要	古代の荘園図を対象に、書写材料、形状、表現方法、内容等を検討する。加えて、文献史料や出土文字資料や考古学の発掘成果と比較しながら、歴史資料としての特質を総合的に検討し、その活用法を追求する。演習形式で進める。				
教育目標・目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 古代の荘園図について、その書写材料、形状、表現方法、内容を明らかにできる。 ・ 文献史料や出土文字資料、考古学の発掘成果との比較検討ができる。 ・ 歴史資料としての特質を明らかにし、その活用法を追求できる。 				
成績評価	毎回報告者が準備するレジュメおよび報告の内容 (60%)、また質疑に対する発言内容 (40%) によって評価する。				
授業計画	1. ガイダンス 古代荘園図とは	9. 個別事例 (7) 摂津国島上郡水無瀬荘 (枚方) 絵図			
	2. 古代土地制度史概観	10. 個別事例 (8) 讃岐国山田郡田図			
	3. 個別事例 (1) 東大寺山堺四至図	11. 個別事例 (9) 京北班田図			
	4. 個別事例 (2) 額田寺伽藍並条里図	12. 荘園図と文献史料・考古学			
	5. 個別事例 (3) 越前国足羽郡道守村開田地図	13. 中世荘園絵図との比較 (1)			
	6. 個別事例 (4) 越前国足羽郡糞置村開田地図	14. 中世荘園絵図との比較 (2)			
	7. 個別事例 (5) 越中国礪波郡石栗村官施入田地図	15. 全体のまとめ			
	8. 個別事例 (6) 阿波国名方郡新島荘絵図				
実施場所	大学院生研究室	使用言語	日本語		
前期・後期の別	後期	対象年次	3, 4, 5	単位数	2単位
教科書・参考図書	金田章裕・石上英一・鎌田元一・栄原永遠男編『日本古代荘園図』東京大学出版会、1996年				
備考	授業内容や扱う資料については、受講生と適宜相談しながら進めていく。				